

ヤングケアラーへの支援

○事例概要

- ・富山県では、県民のヤングケアラーに関する理解・認知度を高め、本人の自覚や、周囲の大人の気づきを促すことを目的とした事業を行っています。



(ヤングケアラー関係機関職員研修会)

○事業の取組み内容

- ① ヤングケアラーについての理解を深め、支援のあり方等について学ぶ関係機関職員研修会を2回実施。教育、福祉、こども・子育て支援団体、行政等ヤングケアラーにかかわる様々な分野から計65名が参加し、グループワーク演習等を通して参加者同士で課題や悩みを共有し、つながりを築く機会となりました。
- ② 関係機関によるネットワークや連携体制を構築するとともに、支援のあり方や方向性を検討するヤングケアラー支援ネットワーク会議を2回実施。県の取り組むヤングケアラー支援について各支援機関の連携の重要性、今後の検討課題について貴重なご意見をいただきました。
- ③ 悩みを抱えるこどもが相談しやすくなるように、ヤングケアラーに関する相談窓口を記載したカードを作成し、県内全ての児童生徒に配布しました。